

福祉目線のタウン情報通信

2023 10 22



生活支援コーディネーターがお届けする

「高齢者にやさしいお店」とは、「認知症サポーター養成講座」を受講して 認知症を正しく理解し、地域の高齢者に「やさしく」「利用しやすい」 工夫やサービス提供をしている店舗・事業所のことです。 じょい joy は、登録店の情報の掲載を通じて 町中に「やさしいお店」が広がっていくことを期待しています!

「生活支援コーディネーター」 の役割は?

地域に暮らす皆さまが、いつまで も住み慣れた地域で自分らしく 暮らしていけるよう、地域の「困 りごと」を把握し、お互 いの「助け合 い」を支援し ます。

> じょい iov マスコット犬 じょいワン・夢風さん

カットサロン理容エンドー[かっとさろんりょうえんどー]

清潔感あふれる店内に入ると、親子で店を営む遠藤コヨさんと修司さ んが明るい笑顔で迎えてくれます。この道60年以上というコヨさん は「自分自身が健康で、お客様に良いサービスを丁寧に」がモットー。 修司さんはケア理容師の資格を持ち、出張訪問理容も行っています。「常 に学ぶ気持ちを忘れず、地域に密着した店としてできることを精一杯 していきたい」と語る姿に頼もしさを感じました。

住所▶矢巾町南矢幅6-351-1

TEL ▶ 019-697-5089 (留守番電話の対応になりますので用件をお残しください) 営業時間▶9:00~19:00閉店 (土・日曜日の開店は8:00) 定休日▶毎週月曜日と第2・3火曜日 駐車場あり 出張訪問理容 (要電話予約)

●入口の階段に設置す るスロープがあり、車 椅子での来店も安心。 2来店が難しい方は出 張訪問理容の利用を。 電話予約が必要です。 3親子で店を営む遠藤 コヨさんと修司さん







のりあい号(予約型乗合バス)

のりあい号とは、自宅近くの乗降場所から公共施設や店舗、病院などの目的地(乗降場所)までをタクシー車両にて運 行する交通サービスです。利用者の予約状況に応じて、他の利用者との乗り合いによる運行となります。今回は、普段か ら通院や買い物にのりあい号を利用されている方に、実際の使い方や利用しての感想についてお話を伺いました!

のりあい号の概要



月曜日~金曜日 (土・日、祝日、12月29日~1月3日は運休)



1時間ごとに1便運行(1日10便) 各便出発30分前まで

(当日朝1便の予約は前日まで)

午前8時から午後5時までの間、



利用料金(1乗車あたり)

小学校就学前の児童 (※保護者が同乗される場合に限り1名まで)	無料
小学生以下	300円
①障がい者手帳(身体・療育・精神) を所有している方	
②要介護・要支援の認定を受けている方 (※保険証の提示が必要)	400円
③自動車運転免許を返納した方 (※運転経歴証明書等の提示が必要)	
上記以外の方	500円

【注意点】

※ JR 東北本線を中心に東西それぞれの区域運行のため、区域 を超える場合は矢幅駅で乗り継ぐ必要があります。(乗り換 え時には乗換券を渡されるため、追加料金はかかりません) ※初回利用(予約)時には簡単な利用者登録が必要です。 ※帰りの便も同時に予約できます。

「のりあい号」の **説明動**画は こちらから▶



「のりあい号」の パンフレットは こちらから▶

予約の電話をかけます。

「10月4日の10時の便で矢次の屯所から ユニバースまで利用したいです」



今回の利用について -【目 的】 ユニバースでお買い物♪ 【乗車場所】

矢次の屯所 【降車場所】 ユニバース **STEP**

そろそろ運転が

予約時間に乗車場所で迎えを 待ちます。





乗降場所の 目印です

多動手段がなくて 外出できない・

利用者からの一言



髙橋 カツコさん

週2回程度、アルコやユニバー スへの買い物や病院へ行くときに 利用しています。電話口での対応 も、とても親切でありがたいです。 よく利用するので顔見知りの運転 手さんも多く、世間話ができて楽 しいです。もともと車の運転免許 は持っていなかったのですが、自 家用車のような感覚で使わせても らっています。

目的地(降車場所)で降車します。 料金は乗務員に直接お支払いください。





ご予約は「株式会社矢巾タクシー」まで《予約の際は「デマンド交通の予約」とお伝えください》

0120-566-788 【フリーダイヤル】 019-697-2525 【電話】

予約型乗合バス事業に関するお問い合わせは 矢巾町企画財政課 019-611-2729

3. くし 掲示板

やはばリハさわやかの

やはばリハさわやかの会は、介護予防を目的としたシルバーリハビリ 体操の矢巾町指導者の会で、平成28年7月に会員数10人で発足しま した。令和5年10月現在、63名が登録しています。

■ シルバーリハビリ体操とは??

茨城県立健康プラザ管理者で整形外科医の大田仁史先生が考案した体操で、 次のような特徴があります。

- ▶「寝て」「座って」「立って」どのような姿勢でもできる
- ▶肩痛、膝痛、腰痛、転倒予防に役立つ
- ▶道具を使わず、いつでも、どこでも、1人でもできる
- ▶何のために、どの筋肉を使い、どの関節をどのように動かすかが明確
- ▶高齢の方、体力に自信がない方、障がいのある方でも取り組むことができる

シルバーリハビリ体操には、

「最期まで身体として人間らしくある」 という願いが込められています。

■ どこで活動しているの??

活動の場は、町内 16 団体で定期的に行われている 「通い の場体操くらぶ」のほか、えんじょいセンターでの「さわや か体操教室」や各地域で行われている「エン(縁)ジョイや はばネットワーク事業」「こびりっこサロン」などです。

になってみませんか??

シルバーリハビリ体操は、岩手県及び市町村が開催する指導者養成講 習会に参加し、県知事より指導者に認定された住民が指導者となり、地

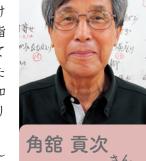
域で体操指導を行って います。矢巾町では毎 年7月頃に、指導者の 養成講習会を行ってい ます。一緒に介護予防 や健康づくりに取り組 んでみませんか? 詳し くはお問い合わせくだ

矢巾町健康長寿課長寿支援係 ☎ 611-2828

操を始めたきっかけ は、町の広報で体操指 導者募集の記事を見て

「どんな体操なのか」と興味を持った ところからです。指導するときには参加 された方の様子をしっかりと見て、寄り 添いながら行うことを心がけています。 身体にいい変化があったとの声がうれし く、活動の励みになっています。

今年度は広報やはばとやはラジで も体操のやり方を紹介しています。1 人でも多くの方に興味を持ってもらい、 この活動が広がっていくことを願って



導者。町内の介護予防 活動の普及に尽力し

次は菅原 和子さんへバトンタッチ! **->->->->->->->->-**





サロン情報

こびりっこサロン

エンジョイ高田交友会

やまがた かつひさ 出形 勝久さん (前列左)



今年で5年目になりますが、毎回、明るく にぎやかに楽しんでいます。火災予防や介護予 防の講座に加え、今年度は地域の食生活改善

推進員による減塩料 理教室を予定してお り、みんなで長く健康 で暮らしていくために、 さまざまなことを学び ながら交流しています。



活動拠点 高田公民館別館ふれあい館 月3回月曜日 13時~16時 活動日

100円

輪投げ、グランドゴルフ、出前講座、

矢巾3区お茶っこの会

かなざわ みっこ 金澤 美津子さん (写真中央)

このサロン が始まって約 10年になり ます。矢巾3 区は他の地域 から転入して



きた住民が多く、災害が起きたときに支え 合える顔なじみの関係を作りたいと思った ことが立ち上げのきっかけです。「サロンが ないと寂しい」という参加者も多く、みん な楽しみに参加しています。





矢巾3区公民館

毎月第2・4木曜日 9時~12時 活動日 なし (矢巾3区自治会費に含む) シルバーリハビリ体操、ニュースポー

ツ、脳トレ、談話、手芸、踊り など

白沢レモンズ

でろ た たか こ **廣田 孝子さん** (前列左から3番目) ■代表者



週1回の体操くらぶが外出の機会となっ て生活に張り合いが出ています。みんなと 顔を合わせて体操やお話ができるので元気 をもらえます。終わった後はみんないきい

きとした表情 で帰るので、 これからも楽 しく続けてい きたいです。



白沢集落センター 活動拠点

活動日 毎週水曜日 10時~11時

活動内容 シルバーリハビリ体操、出前講座

矢巾町認知症セミナーを開催しました!

~認知症とともに生きるまち やはば~

令和5年9月9日(土)に田園ホールで認知症セミナーを開催しました。

町長の挨拶から始まり、第1部は「矢巾町の認知症支援事業10年のあゆみとこれからに ついて」、第2部はテレビ番組大家族のお母ちゃんでお馴染みの石田千惠子さんを迎えて、認 知症の母と暮らした経験をもとに記念講演をしていただきました。

第1部では認知症の本人の声や家族の体験談などを交えながら、町の認知症事業の取り組 みや町内で活躍しているボランティアの紹介など、認知症になっても地域で安心して暮らし 続けることができる町づくりに向けての話がありました。

第2部では石田さんから、認知症の母と暮らしたエピソードをもとに認知症介護の大変さ や苦労話などを聞くことができました。認知症介護を通して「自分を大切にできない人は他 人を大切にできない」など、心に沁みるお話をしていただきました。

認知症の人もそうでない人も、共に生きる町づくりを目指していきましょう!



石田千惠子 氏

<高齢者にやさしいお店>大募集

町では「高齢者にやさしいお店」に登録したい店舗・企業を募集しています。登録には「認知症サポーター養成講座」の 受講が必要です。講座は1時間~1時間半程度で受講料は無料です。ご登録いただいたお店はじょいjoyでご紹介し、「高 齢者にやさしいお店」ステッカー(右)を配布します。ぜひご活用ください。

■受講希望・お問い合わせ 矢巾町健康長寿課 ℡ 019-611-2830



発行 矢巾町健康長寿課 〒028-3615 岩手県紫波郡矢巾町大字南矢幅14-78 🗈 019-611-2830

社会福祉法人 矢巾町社会福祉協議会 〒028-3615 岩手県紫波郡矢巾町南矢幅13-123 № 019-611-2840 社会福祉法人 敬愛会・社会福祉法人 爽生会・社会福祉法人 睦喜会・社会福祉法人 新生会